

[03_06]九州大学大型計算機センター広報 : 3(6)

<https://doi.org/10.15017/1467971>

出版情報 : 九州大学大型計算機センター広報. 3 (6), pp.1-70, 1970-12-18. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :

カードの保管・取り扱い方法について

入出力手段として重要な役割りを果しているカードが、少しの不注意の為、リードエラーを起こすことがあり、利用者はもとより操作係も迷惑しております。簡単なカードの保管、取り扱い方法は、次のとおりです。各自、御参考・工夫のうえ、御協力下さい。

1. カードの保管方法

- ① 保管場所……温度5～35℃、湿度30～70%、直射日光・通風の激しい所・冷暖房装置の付近をさげ、床面・壁に直接触れない場所
- ② 保管方法……カードキャビネットに入れて均等に圧力をかけておく。カードキャビネットがない場合は、カードの表側を下にして、水平になるように置き、長期保管の場合は、ゴムバンド等はかけないようにする。

2. カードの取り扱い方

- ① カードの出し入れは、ていねいに行ない、特にエッジをいためないようにする。
- ② ほこり、油類等の付着による汚損がないようにする。
- ③ マジク等をカードの頭にぬらない。
- ④ よく点検し、エッジや穿孔部が傷んでいるカードは、使用しない。傷んでいる穿孔カードは複製して使用する。

◇ カードライブラリーの複製・作表について

カードライブラリーを利用される場合、穿孔作表依頼書に従来はプログラム名を記入していただきましたが、今後は登録番号、およびIDコード（広報Vol. 3 No.5 ライブラリープログラム登録一覧表参照）を記入して依頼してください。